

10/15 東部地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分〕

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
1	地区道路の通勤による渋滞の解消 〔三和〕	<p>【要望】</p> <p>米野町の交差点から西浅井町、新村町、高落町を通る市道は、通勤車両の増加に悩ませ続けられています。特に、新村町の交差点と西浅井町の交差点は渋滞が酷く、両交差点とも右折レーンが無いため、毎朝、激しい渋滞が起きています。</p> <p>これを避けるため、生活道路に迂回する車もあり、地域住民の生活が脅かされています。特に、西浅井地区の大規模な工場誘致に伴い、今後、一層の渋滞が予想されます。この道路は通学路にも指定されており、子どもたちの安全のためにも、市として国や県への働きかけを含め、早急に対策を講じていただくようお願いいたします。</p>	<p>【土木課】</p> <p>新村町交差点につきましては、渋滞対策の一環としまして、時差式信号での対応を試みておりますが、現時点においても渋滞が発生していることから、根本的な解決となっていない状況であることは認識しております。</p> <p>過去において交差点改良の計画をし、地元説明会も開催しましたが、一部地権者の用地協力が得られず、右折レーン設置には至りませんでした。</p> <p>引き続き、渋滞緩和の方策につきまして、計画の再検討も含めながら関係する地権者にご理解をお願いするとともに、地元町内会などと相談して対策を講じてまいりたいと考えております。</p> <p>また、西浅井交差点につきましても右折レーンが無いため、一時的に渋滞が発生していることは認識しております。</p> <p>こちらにつきましては、企業進出に伴い、交差点の北側部分について用地協力などの協議が出来ておりますので、現在、南側も含めた交差点の改良を計画し、用地測量及び設計業務を行っているところでございます。</p> <p>今後において右折レーンの設置に向けた用地取得などを進めて行く予定をしておりますので、地元町内会のご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p>なお、現在、国土交通省が整備中である、矢作川の堤防改修におきまして、新村方面からの堤防道路をアイシンAW東側の堤防交差点付近まで延伸させるための舗装整備を今年度に行う計画としております。</p> <p>この区間の供用を開始することで車両の通行が可能となり、地域の生活道路を通過する車両においても減少するものと考えております。</p> <p>【企業誘致課】</p> <p>また、企業が工場等立地をする際に、周辺環境に影響を及ぼさないよう通勤車両及び大型車両は生活道路を通らず、幹線道路への通行をしていただくようお願いをしております。</p> <p>引き続き企業には、交通安全等の協力をお願いしてまいります。</p>	企業誘致課 土木課
2	三和地区、北部地区の児童、生徒の安全確保 〔三和〕	<p>【要望】</p> <p>西浅井地区の大規模な工場誘致に伴い、今後、米野交差点での渋滞が今まで以上に予想されます。現在でも、歩道上に電柱が立っているため、児童、生徒は側溝の蓋の上を歩いているという状況です。</p> <p>三和小学校の児童や東部中学校の生徒、東高校、西尾高校などの生徒の通学の安全確保のために通学路の整備をお願いします。</p>	<p>通学路の安全対策でございますが、前回の懇談会の後に、地元町内会長、西尾警察署、河川管理者となる愛知県などと協議を行いました。用地等の協力が得られない状況では具体的な対策案などが見つからず、現在においても解決には至っておりません。</p> <p>先回の協議から月日も経過しておりますので、改めて地元町内会、西尾警察署などと現地立会いを行い、可能な対策の検討をしてまいりたいと考えております。</p> <p>また、歩道上にある電柱でございますが、隣接する土地への移転がより良い方策であると思っておりますが、地権者の理解が得られず、電柱の移設が出来ない箇所もあります。</p> <p>このような安全対策上の問題がある箇所につきましては、地権者をはじめ関係町内会と相談しながら、対策の検討をしてまいります。</p> <p>なお、時期は定まっておりますが、県におきまして、安藤川の河川整備計画がございますので、今後、改修計画に合わせて歩道など設置する対策も、検討をしてまいりたいと考えております。</p>	土木課

10/15 東部地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分〕

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
3	通学路の不安解消に向けた対応 〔室場〕	<p>【要望】</p> <p>通学時間帯に、子供が巻き込まれる悲惨な交通事故が絶えない現実があります。それは、渋滞から来る焦りが一因と考えられます。</p> <p>トヨタ関連企業の工場の新設や増設により、交通量は増大の一途であり、室場小学校区でも朝7時から8時30分までの通勤時間帯は渋滞し、特に県道42号線の善明交差点からつくしが丘入り口交差点までの渋滞は耐え難い状況です。</p> <p>この時間帯は、室場小学校を始めとする通学時間帯とも重なるため、安全、安心なまちづくりを進めている地区として、渋滞解消に向けた早急な対策を以前より望んでいます。</p> <p>そのような中で、県道42号線の「室町交差点」は、昨年度、西側の歩道部分が広がり、市へ要望していた安全施策が一つ実を結びました。この交差点は室町だけでなく、他の町内からも児童が利用しており、ここから小学校までの通学路は多くの児童が利用していると思われます。</p> <p>当然ですが、安全・安心のための対策に終わりはありません。例えば、通学路に水たまりができないように排水設備があっても、それが理由で水たまりができてしまうこともあります。その水たまりを避けるため、児童が道路に飛び出してしまう可能性もあります。</p> <p>小さなことかもしれませんが、安全、安心のための対策について、積極的に要望していきたいと思っておりますので、ぜひ、現場に出向いて、対応いただくようお願いいたします。</p>	<p>【企業誘致課】</p> <p>県道42号線沿線の渋滞につきましては、以前から周辺住民の方々にご心配をおかけしております。今回、株式会社デンソーを始めとしたトヨタ関連企業の工場の新設や増設に伴い、来年度において、善明町交差点周辺からさらに広域的な交差点の現況交通量の把握、周辺企業へのヒアリング等の調査を行います。</p> <p>その結果を分析し、渋滞緩和に向けた具体的な対策案を講じていくとともに、企業にも通勤ルートの見直しや時差出勤、電車・バス等公共交通機関の利用を図るよう協力をお願いしてまいります。</p> <p>【土木課】</p> <p>また、道路管理者として、すべての道路状況を把握することは困難であるため、現在においても、地元町内会などのご協力をいただきながら、維持管理をしている状況でございます。</p> <p>水たまりなどの不具合な箇所につきましては、天候の良い時にはわかりにくいことがあるため、通報などにより明確な場所を教えていただければ、早急に現地を確認して対応してまいりたいと思っております。</p> <p>また、地元からの工事要望書が提出された場合においても、全ての現地を確認しておりますので、緊急性などを加味し、可能な限り対応してまいりたいと考えております。</p>	企業誘致課 土木課
4	東部、北部くるりんバスの運行 〔三和〕	<p>【質問】</p> <p>今後、高齢者ドライバーが多くなると、免許の返納を考える人が増えると思っております。そのためには、公共交通機関が整備されている必要がありますが、買い物や通院にも車がなければ出かけられないのが現状です。</p> <p>三和の東部、北部でも、今後、高齢者が増えバスなどの公共交通機関の整備が必要になると思っておりますので、今後のバスの運行について検討してもらえませんか。</p>	<p>現在バス交通の再編を進めており、令和2年4月から新たな路線での運行を開始する予定です。</p> <p>六万石くるりんバスと名鉄東部交通バスの重複部分の整理や運賃体系の統一のほか、交通不便地域のカバーを再編の目的としており、東部地区や福地南部地区、西野町地区への延伸を予定しております。これまでに実施したアンケート調査や地域別意見交換会での意見をもとにルート案を作成中でございまして、ここ東部地区では、平成27年に東部地区公共交通協議会でご協議いただいた内容も踏まえてルート案を作成しております。</p> <p>今後は、年内を目途に説明会を開催し、皆様からの意見をお伺いしたうえで、運行ルートやダイヤ等の最終案を決定し、来年4月1日からの運行開始を目指してまいります。</p>	地域つながり課

10/15 東部地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分〕

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
5	「小型タクシー」導入によるタクシー代の低減 〔室場〕	<p>【質問】 高齢者の買い物や通院などの移動手段として、車がないと生活に支障がある状態です。最近、良く見かけるのが自宅や病院からのタクシーの利用です。 高齢者の一人や二人なら、大型や中型のタクシーではなく、1,000CC程度の小型車でも十分だと思えます。小型車であれば、タクシー料金も安く上がり、利用する高齢者も経済的に助かると思えます。そこで、次の2点について伺います。 ①小型車タクシーの導入に向けた支援はありませんか。 ②高齢者のタクシーの移動は、今後さらに増えると思われまます。高齢者の移動の支援として、タクシーの乗車割引の制度はありませんか。</p>	<p>【地域つながり課】 1点目についてですが、三河地区のタクシー運賃については、平成27年の運賃改定から小型車の区分が廃止され、従来の中型車と合わせた運賃区分となっております。 小型車への支援はございませんが、健康な方はもちろんのこと、足腰の弱い高齢者、車いす利用者、ベビーカー利用の親子連れ、妊娠中の方など、みんなにやさしい新しいタクシー車両である「ユニバーサルデザインタクシー車両」の導入を国・県で推進しており、市としても西尾市地域公共交通活性化協議会を通じて補助金を交付し導入を支援しております。 【長寿課】 2点目の乗車割引の制度はありませんが、市では、車をお持ちでない方や車には乗らない方を対象とした高齢者タクシー利用支援事業を行っております。これは、一定の条件を満たす交通手段にお困りの高齢者に対し、医療機関の通院や買い物等への外出を支援するものです。 対象となるのは、世帯全員が75歳以上で、介護保険法の保険料の所得段階が第7段階以下の方であり、タクシー利用券500円のを1か月当たり3枚交付しております。 ただし、サービス付き高齢者住宅などの施設入所者や心身障害者福祉タクシーの料金助成の対象者、自動車税等の減免を受けている方などは対象になりません。制度ご利用には申請が必要となりますので、事業の対象になるかどうかを含めて、長寿課高齢者福祉担当までお問い合わせくださいようお願いいたします。</p>	地域つながり課 長寿課
6	西尾市東部里山自然歩道の整備 〔室場〕	<p>【質問】 近年、健康寿命への関心の高まりから、朝夕にウォーキングをしている人が増えていると思えます。しかし、市内にはゆっくり散歩のできる緑地、公園が少なく市街地の歩道は交通事故にあうリスクが高まっています。 幸い、私達が住む東部地区には、手つかずの里山など景観に富んでいます。また、生き物ふれあいの里や茶臼山などを会場として、地元の小学校やコミュニティ推進協議会の大きなイベントとして、トレッキング行事が人気を博しています。 しかし、残念ながら、コースの山道や道路などに危険箇所も多い状況です。今後、造成される予定のデンソーのビオトープまで繋げた「自然歩道の設置」を考えていただきたいと思えます。</p>	<p>いきものふれあいの里周辺は、自然豊かな景観に富み、中でもふれあいの里のセンターゾーンから万燈山山頂を經由して、サブゾーンである長円寺へと繋がる総延長4.5kmのコースは、アップダウンもあり万燈山山頂からは市内が一望できるロケーションであります。また、四季折々の草花や生きものが出迎え、変化に富んだコースとして設定されています。 長円寺周辺のサブゾーンは、「チョウの小径」や「野鳥の森」が整備されており、自然豊かでトレッキングなどに最適ですので、ぜひ、こちらも活用していただきたいと思えます。 また、茶臼山周辺の土地は、民有地であるため、整備をすることはできませんが、平原の滝周辺の散策道につきましては、災害により通行に支障がある場合は対応してまいりますので、ご連絡を頂きたいと思えます。 現在、新たな「自然歩道」の設置構想はありませんが、いきものふれあいの里は、開園以降20年が経過し、散策道も順次補修が必要となってきました。市では、ボランティア団体と連携して、少しずつではありますが安全な散策道の整備を続けてまいりますので、ご理解を頂きたいと思えます。</p>	環境保全課